

例5.1

わかりませんでした。

H_n に文字列 $\langle a_1, \dots, a_k \rangle$ が生成する群の要素数は

a_1, \dots, a_k の位数を l_1, \dots, l_k としたとき、高々 $l_1 \dots l_k$ 個である。

$H_n \ni a_1$ に文字列 $\langle a_1 \rangle$ が $|H_n|$ なるが、生成群に a_2 を追加する。

この操作を繰り返すと $\langle a_1, \dots, a_m \rangle = H_n$ となる a_1, \dots, a_m が

存在する。この操作をすべての元の組み合わせ (a_1, a_2, \dots) 2...

を繰り返すと、目当ての n を求めることができる。

これにかかる時間は $O(n \cdot n \log n) = O(n^5)$ 程度である。

目当ての n が $n \sim 100$ 程度であるとすると

$10^5 = 10^{10}$ 程度の計算量で決定できる。

(15) 5-3

(1)

$(a_0 + a_1 x + a_2 x^2 + \dots)^p$ を展開したとき $x^{e_1}, x^{2e_2}, \dots, x^{e_k}$ の係数は $e_1 + \dots + e_k = p$ となるが、 $\frac{p!}{e_1! e_2! \dots e_k!}$ は p の素数でなければ、

この値は p の倍数もしくは 1 となる。係数 a_i は p の倍数でない限り、 $\sum a_i x^i$ のある一つの項のみを p 乗したときであり、それ以外の場合には \mathbb{F}_p 上で 0 と等しくなる。また、フェルマーの小定理より $a^p \equiv a \pmod{p}$ となるから、

$$\phi(f(x)) = (\sum a_i x^i)^p = \sum a_i^p x^{ip} = \sum a_i x^{ip}$$

(2) $\mathbb{F}_p[x] \ni f(x) = \sum a_i x^i, g(x) = \sum b_i x^i$ とする。

$$\begin{aligned} \text{(加法)} \quad \phi(f(x) + g(x)) &= \phi(\sum a_i x^i + \sum b_i x^i) = \phi(\sum (a_i + b_i) x^i) \\ &= \sum (a_i + b_i)^p x^{ip} \\ &= \sum a_i^p x^{ip} + \sum b_i^p x^{ip} \quad (\because \text{素数 } p \text{ に対し } p \mid p \binom{p}{k} \text{ (} k=1, \dots, p-1 \text{)}) \\ &= \sum a_i x^{ip} + \sum b_i x^{ip} \\ &= \phi(f(x)) + \phi(g(x)) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{(乗法)} \quad \phi(f(x)) \phi(g(x)) &= (\sum a_i x^{ip}) (\sum b_i x^{ip}) \\ &= (\sum a_i x^{ip}) (\sum b_i x^{ip}) \\ &= \sum_{i=0}^{\infty} \left(\sum_{j+k=i} (a_j b_k \pmod{p}) \right) x^{ip} \\ &= \sum_{i=0}^{\infty} \left(\sum_{j+k=i} (a_j b_k \pmod{p}) x^i \right)^p \\ &= \left(\sum_{i=0}^{\infty} \left(\sum_{j+k=i} (a_j b_k \pmod{p}) x^i \right) \right)^p \\ &= \phi(f(x)g(x)) \quad \square \end{aligned}$$

(3) $\mathbb{F}_p[x] \ni f(x) = \sum a_i x^i$ に対し、 $\exists a_i > 0$ ($i \geq 1$) となる x^p ($k \geq 1$) の項が $\phi(f(x)) = (\sum a_i x^i)^p$ に現れるから $a_i = 0$ ($i \geq 1$) である必要がある。よって、 $\phi(f(x)) = a_0^p = a_0$ であるから $a_0 = 1$ である。
以上より、 $\{f(x) \in \mathbb{F}_p[x] \mid \phi(f(x)) = 1\} = \{1\}$ である。

(17) 5.4

(1) a_n, a_{n-1} は奇数だから $\exists k, l$ ($k > l \geq 0$) を用い,

$$a_n = 2k+1, a_{n-1} = 2l+1 \text{ とかける}$$

$$a_n - a_{n-1} = (2k+1) - (2l+1) = 2(k-l) \text{ となり、これは偶数である。}$$

(2) a_{n-1} は奇数であるため、素因数2をもたない。

$$\therefore \text{GCD}(a_{n+1}, a_{n-1}) = \text{GCD}(a_{n+1}, a_{n-1})$$

$$= \text{GCD}(a_n - a_{n-1}, a_{n-1})$$

$$= \text{GCD}(a_n, a_{n-1}) \quad \square$$